

<第三種郵便物認可>

# 児童虐待やDV根絶を

## オレンジ&パープルリボンキャンペーン

高松市や市児童対策協議会などは5日、同市の丸亀町商店街で「オレンジ&パープルリボンキャンペーン」を実施。県による「子ども虐待・DV防止、里親啓発キャンペーン」も合同で行われ、児童虐待やDV（ドメスティックバイオレンス）配偶者などからの暴力）などの根絶を訴えた。

11月の「児童虐待防止推進月間」と「女性に対する暴力をなくす運動期間」（12日～25日）に合わせたキャンペーンで、高松保育園の年長園児や社会奉仕団体の高松キワニスクラブの会員ら約150人が参加した。園児らが子供の願いの発表や歌を披露したあと、園児をはじめ参加者らは、通行人に相談窓口の連絡先などが書かれたティッシュやチラシなどを配って、児童虐待やDV防止を呼びかけ

## 園児ら街頭で呼びかけ

た。市子ども女性相談課の平川昇司課長は「（東京・目黒区での）5歳女児虐待死事件など、痛ましい事件が二度と起きないようにするには、地域の人の力が必要。みんなで見守り、おかしいと感じたら連絡してほしい」と話した。

香川県における平成29年度の児童虐待対応件数は、過去最多の1181件。またDVの相談受付件数も3年連続で600件を超えており、児童虐待とともに深刻な状況が続いている。相談窓口は、高松市子ども女性相談課（087・839・2384）▽県子ども女性相談センター（087・862・8861、子育て・女性問題）▽県西部子ども相談センター（0877・24・3173、子育て）。



児童虐待などの根絶を呼びかけるティッシュやチラシを配布する園児ら＝高松市